

< 記入上の注意 >

1 応募書類の様式

- ・福井大学ホームページ「採用情報」からダウンロードしてください。
(https://www.u-fukui.ac.jp/cont_about/recruit/teachers/)
- ・項目が様式に従って網羅してあれば、枠の広さ等は様式が崩れない範囲で調節いただいて構いませんので、印刷した際に記載内容が全て確認できるよう、ご留意願います。
- ・提出書類における年表記は、西暦にて記載願います。

2 推薦書

- ・「候補者の主たる研究分野」は、専門分野などをご記入ください。
- ・推薦者の氏名、職名、連絡先について、別葉にて作成・提出願います。(様式適宜)

3 履歴書

- ・「学歴」及び「職歴」の欄は、各経歴の始期及び終期を記載してください。現職等は、その旨を終期に記載してください。なお、様式にある「20××年×月」の表記は記入例です。提出時に削除してください。
- ・「学位・免許・資格」の欄には、「取得学位、医師免許証、学会の認定医・専門医・指導医等」についてご記入ください。「学位記番号、医籍登録番号等」についても併せてご記入ください。
- ・「賞罰」の欄には、受賞または罰則（懲戒処分等）の経歴をご記入ください。
- ・セクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分を受けた場合には、「賞罰」の欄に処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。
- ・罰則を記載しない等、履歴書の内容に虚偽の記載があった場合は、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合がありますので、どうぞご留意願います。

4 業績目録

【共通事項】

- ・別記様式のとおり「著書」、「学術論文」、「学会発表」の3分類とし、それぞれ古いものから年代順に列挙し、別葉としてください。
- ・共著又は共同発表の場合は、ご自身の氏名を含め全員の氏名を原典に記載された順に記し、ご自身の氏名の下に線を引いてください。

【著書】

- ・分担執筆の場合は、担当部分の題名及び始めと終りの頁を記入してください。
(プロシーディングは除きます。)

【学術論文】

- 1) 「原著」、「症例報告」、「総説」、「その他の報告」に区分し、それぞれ古いものから年代順に論文を列挙してください。(学会抄録は除きます。)
- 2) 各論文の始めと終りの頁を記入してください。
- 3) 「レター、報告書、プロシーディング、サプリメントなど」は、その他の報告に記入してください。
- 4) 学位論文は、番号に○印を付してください。
- 5) 論文別刷(PDF等)を提出するものについては、番号の前に※印を付してください。

6) 「原著」, 「症例報告」, 「総説」の欧文については, 「巻・頁・発行年月」欄に下記の例に従って記入してください。なお, 「Accepted」の論文については, 巻・頁の箇所にその旨を記載し, 掲載証明書を添付してください。

- ・Impact Factor について最新のJCRを参照のうえ記入してください。
- ・ご自身がCorresponding Authorの場合は, 「Corresponding Author」と記入してください。

〔例〕 (巻・頁・発行年月)
26, 321-326, 2000. 4 (I.F. 3.2)
(Accepted) 2025. 2 (I.F. 8.5), Corresponding Author

【学会発表】

- ・「特別講演, 招待講演, 教育講演, シンポジウム, ワークショップ等(一般演題を除く)」を記入してください。
- ・国際学会については一般演題を含みますので, 学会の開催地, 口演, ポスターの別を記入してください。

5 研究テーマ別・原著及び症例報告リスト

- ・研究テーマで大別し, テーマ毎に原著及び症例報告それぞれについて, 「3業績目録」で区分した目録の番号を列記してください。

〔例〕 (研究テーマ) (業績目録の番号)
○○○○の研究 《原著》
3, 16, 28,
《症例報告》
37, 40,

△△△△の症例 《原著》
2, 15, 27,
《症例報告》
38, 41,

6 研究・教育・診療の概要と抱負

- ・過去の実績と今後の抱負並びに教室運営に関する抱負などを具体的に記入してください。
- ・全体で3,000字以内にて作成してください。

7 循環器内科診療に係る手技(アブレーション, TAVI, ICD, PCIなど)の概要と実績

- ・アブレーション, TAVI, ICD, PCIなどの循環器内科診療に係る手技についての実績がある場合は, その概要と実績を具体的に記入してください。
- ・A4用紙1枚程度で作成してください。
- ・手技の実績が無い場合は省略可能です。